2023年度　川崎市サッカー協会　第４種委員会　春季代表者会議

【日時】2023年4月1日（土）18:30～20:00

【会場】オンライン会議

議題

KAWASAKI City Football Association

1. はじめに
2. 2022年度 事業報告（少年／少女）
3. 2023年度 事業計画（少年／少女）
4. 大会運営部からのお願い事項
5. 審判部からの連絡事項
6. 第３種委員会からの連絡事項
7. 第４種委員会の取り組み
8. 2022年度 第4種員会の役員体制
9. 川崎市サッカー協会からの連絡事項
10. 質疑応答

2022年度 事業報告

KAWASAKI City Football Association

◆大会運営部（少年）

◆強化部（少年）

◆大会運営部（少女）

◆強化部（少女）

＜資料＞
・2022年度事業報告_少年
・2022年度事業報告_少女

2023年度 事業計画

KAWASAKI City Football Association

◆大会運営部（少年）

◆技術部（少年）

◆大会運営部（少女）

◆技術部（少女）

＜資料＞
- 2023年度事業計画_少年
- 2023年間事業計画_少女

大会運営部からのお願い事項

KAWASAKI City Football Association

1．新型コロナウイルス感染症対策について

3月13日以降はマスクの着用は原則として「個人の判断にゆだねる」とされていますが、川崎市サッカー協会としてはJFA及び神奈川県サッカー協会の方針に従い、当面の間は現行の制限（参加者一覧の提出）は継続します。また、**試合中に指示を出すスタッフや声を出しての応援をする保護者等は、マスクの着用**をお願いします。
5月8日以降に感染症法の分類が「5類」に変更されますが、その後の対応はJFA及び神奈川県協会の動向を踏まえて適宜判断してまいりますので、ご了承ください。

2．U-12リーグのベンチ入りスタッフ

ベンチ入りの引率指導者のうち、D級以上の指導者資格保持者が1名以上いることのほか、登録（メンバー表に記載する）は**2名以上3名以下**で、**試合中の退席は認められない**ことにご留意ください。例えば、スタッフが1名しかいない場合や、スタッフが審判をするためにベンチから離れるような場合は、棄権とみなして不戦敗となることにご留意ください。

3．ピッチ外に蹴り出されたボールの扱い

昨年の代表者会議で「試合時間を浪費しないようピッチ外に蹴り出されたボールはゲームに参加している選手自らが拾いに行くよう指導していただくとともに、予備の試合球を使用する判断は主審にあることをご理解のうえ審判に過度にアピールすることの無いよう」お願いをしましたが、いまだに改善されていない試合を見かけます。改めて**指導の現場で徹底する**ように働きかけてください。

＜資料＞　2023市内公式戦レギュレーション等一覧表
2023度メンバー提出用紙

審判部からの連絡事項

KAWASAKI City Football Association

◆ユニフォーム規定について　＜資料＞　川崎市4種委員会ユニフォーム規定

GKのショーツ、ソックスについて、県協会の運用は、日本協会のユニフォーム規程緩和に合わせるとの見解により、市協会もこれに合わせることにします。

【GKのケース】
試合会場に正・副2組のユニフォームを持参する事。
ユニフォームとは「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の組合せの事である。
備考

・主たる色が黒のシャツは審判服と類似するため認めない。
※GKのショーツ、ソックスはFPと**同色でも良い**。
※GKの保護用具（プロテクター等）は、同色でなくても認める。

ユニフォーム規定に関する説明

KAWASAKI City Football Association

川崎市サッカー協会第４種委員会のユニフォーム規定に関する説明は以下の通り。

競技規則	ルール(大会要項)	Category U-8	Category U-10	Category U-12	備考(補足説明)
第4条 競技者の用具	アンダーショーツおよびタイツはショーツの主たる色、またはショーツの裾と同じ色でなければならない。	※対象外			・アンダーショーツおよびタイツはショーツの主たる色と異なっていても、着用する全員が同じ色であれば良い。また、着用している選手・していない選手の混在も構わない。 ・GKのアンダーショーツおよびタイツはチームと同一の物、またはGKユニフォームと同一の物を着用することを認める。
	アンダーシャツは、次のものとする：シャツの各袖の主たる色と同じ色で、1色とする。または、シャツの各袖とまったく同じ色の柄にする。	※対象外			・アンダーシャツは、シャツの各袖の主たる色と異なっていても、着用する全員が同じ色であれば良い。また、着用している選手・していない選手の混在も構わない。 ・GKのアンダーシャツはチームと同一の物、またはGKユニフォームと同一の物を着用することを認める。
	ヘッドカバーを着用する場合、それは：・黒または、シャツの主たる色と同じでなければならない(同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする)。 ・競技者の用具として、見苦しくない外見であること。・シャツと一体となっていてはならない。	※対象外			・ヘッドカバー、スポーツ用眼鏡、怪我などの際のサポーター等は、安全な材質であれば着用を認める。 ・ヘッドカバーを着用する場合、チーム内で色を統一する事。
	ソックス－テープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、それは着用する、または覆う部分のソックスの色と同じものでなければならない。	※対象外			・ソックスの外部にテープまたはソックス止めを着用する場合、ソックスと同じ色でなくても良い。
川崎市サッカー協会第4種委員会ユニフォーム規定	【FPのケース】 試合会場に正・副2組のユニフォームを持参する事。ユニフォームとは「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の組合せの事である。	対象外 ビブスも可	本ユニフォーム規定および大会要項に従った運用とする。		・主たる色が黒のシャツは審判服と類似するため認めない。 ・対戦チームとユニフォームの色彩が類似する場合、事前にチーム同士で話し合いを行い、本部の確認を経た後、主審の判断に従って着用するユニフォームを変更する。 ・ユニフォームを変更する場合、「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の色彩が相手FPおよびGKと類似しないよう変更する。 ・正・副2組のユニフォームを持参していなくて着替えることが出来ない場合、不戦敗(0-3、勝点-1)とする。
	【GKのケース】 試合会場に正・副2組のユニフォームを持参する事。ユニフォームとは「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の組合せの事である。	対象外 ビブスも可	本ユニフォーム規定および大会要項に従った運用とする。		・主たる色が黒のシャツは審判服と類似するため認めない。 ※GKのショーツ、ソックスはFPと同色でも良い。 ※GKの保護用具(プロテクター等)は、同色でなくても認める。 ・対戦チームとユニフォームの色彩が類似する場合、事前にチーム同士で話し合いを行い、本部の確認を経た後、主審の判断に従って着用するユニフォームを変更する。 ・ユニフォームを変更する場合、「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の色彩が相手FPおよびGKと類似しないよう変更する。 ※両チームのGKのシャツが同色で、両者が他のシャツと変えることができない場合でも競技を始めることを認める。 ・正・副2組のユニフォームを持参していなくて着替えることが出来ない場合、不戦敗(0-3、勝点-1)とする。
	GKの正と副のユニフォームの「ショーツ」「ソックス」を同じ色にする事は認められない。	対象外	本ユニフォーム規定および大会要項に従った運用とする。		・ユニフォーム規定に則り、「シャツ」「ショーツ」「ソックス」の組合せにおいて、異なる色彩で正と副のユニフォームを準備する。
	ユニフォームへの表示として、シャツの前面および背面には選手番号を表示しなければならない。	全Categoryで任意とする。			・現状、前面および背面に表示していない場合が多く、財政的な面の負担軽減のため。
	試合前に提出する「メンバー用紙」に記載する場合、「1選手、1選手番号」とする。	川崎市サッカー協会主催の大会は、メンバー表提出時に「／」で「1選手に2選手番号」を認める。			・U-10/U-12で県協会主催の大会は、同一選手がFPおよびGKの両方をメンバーとして登録する場合、同じ選手番号のFP用、GK用ユニフォームを準備する。※ただし、U-12リーグ川崎市予選のみ、メンバー表提出時に「／」で「1選手に2選手番号」を認める。
			県協会主催の大会は、県協会およびユニフォーム規定に従った運用とする。(緩和無し)		
大会要項(補足)	試合を決定するペナルティーマークからのキックの際、FPとGKを交代するケースにおいて、PK戦に限り、FPと識別できるようにシャツのみ着替える事とする。	川崎市サッカー協会主催の大会は、シャツを着替える必要無しとする。			・試合を決定するペナルティマークからのキックの際、FPとGKを交代するケースでは、ユニフォームの交換に時間を要するため。

第3種委員会からの連絡事項

KAWASAKI City Football Association

◆第３種／第４種の交流事業について

コロナ禍で中断していた交流事業を順次再開していく予定です。

→ 各地区担当との連絡や学校顧問とのやり取りを活発に行っていきます。

◆第３種委員会の事業について

学校組織で行っている活動であり、教育委員会や市／県の方針が優先されますが、
「サッカーをプレーしたい中学生が部活動に打ち込める環境作り」の実現に向けて活動を進めていきたいと思います。

→ 年間を通した取り組みとして、U13/14リーグの実施
→ 春の大会、1年生大会、クラブチームと中体連チームの交流

◆３種関係で問い合わせがありましたら、**塚越中 時任** まで連絡をお願いします。

セーフガーディングポリシーへの取り組み

KAWASAKI City Football Association

◆川崎市サッカー協会主催大会において、各会場に『ウェルフェアオフィサー』を配置

『ウェルフェアオフィサー制度』の推進（JFAの取り組み）

日本サッカー協会では、2015年度から暴力・暴言を用いた指導を「しない、させない、許さない」をキーワードに暴力根絶に向けて取り組んでいます。
サッカーに関わるすべての人が安全にサッカーを楽しむことができる環境を作り出すことを目的に、ウェルフェア―オフィサー制度を設けています。

→ 4種／3種登録チームの指導者向けに研修会を実施

2018年11月　4種登録チームの代表者を対象に研修会を実施（約50名参加）
2022年10月　4種登録チームの指導者を対象に研修会を実施（約30名参加）

◆指導者ライセンス（D級/C級）取得の促進

→ 川崎市内の指導者を対象にJFA公認D級コーチ養成講習会を実施

川崎FAコース　2022年11月（24名）／2022年12月（36名）

◆第三者機関の設置と適切な処分の決定

→ 「暴力」「暴言」「不適切な指導」等が発覚した場合には、川崎市サッカー協会内に第三者機関（諮問委員会）を設置して、当該案件の事実関係を精査して適切な処分を決定。

＊2022年度　川崎市サッカー協会に寄せられる苦情・クレームは減少傾向

中学部活動の地域移行について

KAWASAKI City Football Association

◆2023年4月より「運動部活動の段階的な地域移行」がスタート

川崎市においての具体的な動きは未定

→ **川崎市サッカー協会として積極的に取り組み、より良いサッカー環境を創出**

＜選手にとっての環境＞
- だれもがサッカーの楽しさに触れることができ、自分に合ったレベルでサッカーができる
- 身近にサッカーを楽しめる場があり、ニーズに合った環境を選ぶことができる
- 年齢、学年の壁を超えて続けることができる場がある

＜それを支える指導者＞
- 地域の様々な人が指導者として支える
  - 教員：熱意を持った教員が地域のサッカーを指導できる
  - 教員以外：地域にいる様々な指導者が質の高い指導を実践する

＜ゲーム環境＞
- 様々なニーズやレベルに合わせて、すべての選手がサッカーを楽しめる環境を作る

＊部活動改革は「だれもがサッカーを楽しめる環境」を整備する大きなチャンス

2023年度 役員体制

KAWASAKI City Football Association

	委員長	**芝原　輝夫　（協会理事）**		
	副委員長	**鈴木　哲夫**	**赤羽　正行**	
統括	**事務局**	**加藤　渉　（協会副理事長）**	**芝原　輝夫**	**赤羽　正行**
		鈴木　哲夫	**中島　誠二**	**大野　靖志**
		田中　裕一	**岩崎　英二**	**田口　勝**
少年	**大会運営部**	**部長：　中島　誠二　＊**		
		田辺　卓司（川崎区）	向江　剛（川崎区）	高原　翔太（川崎区）
		渡邊　裕一（川崎区）		
		大野　靖志（幸区）＊		
		本木　好幸（中原区）	高橋　孝（中原区）	白鳥　恭章（中原区）＊
		沼田　哲男（中原区）		
		横山　和史（高津区）	西村　雄一郎（高津区）	藁谷　学（高津区）＊
		澤田　秀治（宮前区）	村田　猛（宮前区）	小平　年春（宮前区）
		川島　義哲（宮前区）		
		吉岡　強（多摩区）	海老塚　充（多摩区）	
		善本　康二（麻生区）	新井　光男（麻生区）	渡邉　靖之（麻生区）
	技術部	**部長：　藤原　隆詞　（川崎F）**		
		伊藤　学	脇田　健司	渡辺　幸博
		徳永　勇希	加藤　伸	
	審判部	**部長：　田中　裕一　＊**	藁谷　学　＊	
	広報部	**部長：　芝原　輝夫　＊**	大野　靖志　＊	
	財務部	**部長：　大野　靖志　＊**	中島　誠二　＊	
	渉外部（県協会）	**部長：　白鳥　恭章　＊**	藁谷　学　＊	
少女	**総括／運営**	**部会長：　鈴木　哲夫　＊**		
	強化／審判	板垣　望		
	財務／庶務	木間塚　健	河野　理恵子	

＊：兼務

2023年度　新任

川崎市サッカー協会からの連絡事項

KAWASAKI City Football Association

◆2022年度 定期総会について（予定）

2023年5月27日（土）　11:00-12:00　オンライン会議

◆寄付金の募集について

認定NPO法人を維持するために、川崎市サッカー協会への寄付をお願いします。

市による認定団体への毎年の審査には、以下の３つの重要ポイントが挙げられます。

１．正確性確認
団体の運営方針の提示方法やこのフォローの仕方に関して規定を定め、
この内容が正しく保持継続されているかを確認する。

２．認知性、信頼性確認
提示された運営方針や日頃の活動に対し、賛同の形として他団体、
個人から５年の期間を押し並べて、年平均１００件以上の寄付を受けて
いるかを確認する。

３．健全性確認
会計処理、他団体との関連を含むコンプライアンスなどの健全性を確認する。

＊寄付金は、「河川敷グラウンドの用具箱」「会場用テント」など、サッカー環境を整備するために必要な備品等の購入に使用しています。（理事会で協議して決定）

質疑応答

KAWASAKI City
Football Association